



2013年総合理工（数理・情報システム以外）第2問

2 円周上に異なる n 個の点があり、どの 2 点も線分で結ばれている。ここで n は 4 以上の自然数とする。同様の確からしさで異なる 2 本の線分を 1 組選ぶとき、その 2 本が円の内部で交わっている確率を考える。たとえば、 $n = 4$ のときは、線分が 6 本、異なる 2 本の線分の組が 15 組、そのうち円の内部で交わるものは 1 組で、円の内部で交わっている確率は $\frac{1}{15}$ となる。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) $n = 5$ のとき、線分の数、異なる 2 本の線分の組の数、そのうち円の内部で交わっている組の数をそれぞれ求めよ。また、異なる 2 本の線分を 1 組選ぶとき、その 2 本が円の内部で交わっている確率を求めよ。
- (2) 一般に、異なる 2 本の線分を 1 組選ぶとき、その 2 本が円の内部で交わっている確率を n を用いて表せ。